

令和2年6月15日

生徒の皆さん

大阪府立千里青雲高等学校

校長 浅尾 悦司

授業中の水分補給について

いよいよ通常授業が始まりました。今後も学校全体でコロナウイルス対策を行っていきますが、各自で意識してできることを続けていきましょう。

さて、コロナウイルス対策も当然ながら、熱中症対策も考えていかなければいけません。夏休みが短くなり、暑い時期に授業を受けることとなります。また、コロナウイルス対策でマスクも着用していますので、例年より熱中症対策が必要だと考えています。

そこで、当面の間、授業中の水分補給を可とします。その際、下記の注意を守ってください。

記

1. 蓋やキャップのあるもの（水筒やペットボトル）を使用してください。中身については、水分補給が目的ですので、水、スポーツドリンクなどが望ましいです。
2. 他人に迷惑をかけたり、授業の妨げにならないようにしてください。

以上

コロナウイルスも同様、熱中症も命に関わる非常に大きな問題です。この問題は先生たちにも共通していますので、先生たちも授業中に水分補給をすることについて了解してください。

今後、コロナウイルス対策はもちろん、熱中症対策についても学校全体で取り組んでいきますが、みなさんも各自で水分補給はもちろんのこと、体調管理（食事や適度な運動、睡眠）にも気を付け、健康を維持することも忘れないでください。

学校全体で力を合わせ、この状況を乗り越えていきましょう。